



伊藤ハム

We Support



## NEWSRELEASE

伊藤ハムはユニセフを支援します

平成 25 年 12 月 6 日

# 「タンザニア支援プロジェクト」実施のお知らせ

伊藤ハム株式会社は、本年度も「伊藤ハム タンザニア支援プロジェクト」を実施いたします。平成 20 年に創業 80 周年を迎えた当社が感謝の意を込めて開始したこのプロジェクトは、公益財団法人日本ユニセフ協会（東京都港区 会長：赤松良子）を通じ、タンザニア連合共和国ザンジバルの 5 歳未満の子どもたち約 20 万人を対象とした、ユニセフ・タンザニア事務所の栄養事業を支援する活動で、過去 5 年間の寄付総額は約 7,600 万円となりました。

当社は、6年目となる本年度も平成26年1月1日から2月28日までの2ヵ月間、対象商品「ポークビッツ」の販売数量に応じ、1パックにつき2円を公益財団法人日本ユニセフ協会へ寄付し、お客様の善意をタンザニアの子どもたちに贈る「タンザニア支援プロジェクト」を通して、より一層社会貢献活動の拡大を図ってまいります。

【プロジェクト名】 「タンザニア支援プロジェクト」

### 【プロジェクト概要】

ユニセフ・タンザニア事務所が実施する「タンザニア・ザンジバルにおける急性栄養不良対策への総合的アプローチ」事業を支援します。

寄付は、ザンジバルで急性栄養不良で命の危険に晒される5歳未満児の数を減らすため、子どもの治療用ミルクや栄養補助食品の提供だけでなく、医療スタッフや地域ボランティアの育成を含む治療環境の整備などにも充てられています。

このプロジェクトの最終目標は、モノや金銭の提供ではありません。タンザニアの人々が自立し、自分たちの力で栄養不良問題に立ち向かっていく体制作りです。



④子どもの上腕部を測るメジャー  
栄養状態をチェックします



### 【支援後のザンジバル】

ユニセフと現地政府とのパートナーシップのもと、栄養に関する政策面での優先度を高めるため総合的な急性栄養不良管理のための作業部会の設立、重度の急性栄養不良の早期診断や適切な治療を行うため、ヘルスワーカーへの研修、地域ボランティアへの研修、治療用栄養物資の提供、総合的な急性栄養不良管理のための国のガイドラインの策定などの環境・体制作りをすすめました。



【次ページへ続く】

【平成22年度より支援規模を拡大しています】

- ①支援対象となる子どもの人数を拡大しました（2歳未満児2万人から5歳未満児20万人に）。
- ②治療用食品の提供数を増やしました。
- ③支援対象を中核8病院から居住地に隣接する全保健施設150箇所に拡大しました。

【募 金 金 額】 対象商品「ポークビッツ」の販売数量に応じて、1パックにつき2円を公益財団法人日本ユニセフ協会へ寄付します。

【実 施 期 間】 平成26年1月1日（水）～ 2月28日（金）

【対 象 商 品】 ポークビッツ82g・82g×2

伊藤ハム  
Africa  
タンザニア  
支援プロジェクト

伊藤ハム対象商品をご購入

1パックにつき2円をユニセフへ寄付

タンザニア連合共和国ザンジバルの  
5歳未満児約20万人を急性栄養不良から  
守るためのユニセフの活動を支援する

伊藤ハムホームページ  
www.itoham.co.jp



【お客様のお問い合わせ先】

お客様相談室  
フリーダイヤル 0120-01-1186  
メールアドレス info@itoham.co.jp

【マスコミの方のお問い合わせ先】

広報・IR部  
細見 / 綿貫  
Tel 0798-66-1231  
Fax 0798-66-8611